

軍記物語について 調べる

埼玉県マスコット
コバトン



目次

- 1 図書を探す
 - (1) 作品の概要を調べる
 - ア. 作品名から調べる
 - イ. 題材から調べる
 - (2) 特定の作品について調べる
 - ア. 作品の本文を調べる
 - イ. 特定の作品に特化した資料から調べる
 - (3) 軍記物語全般に関する資料を調べる
- 2 インターネット・データベースで探す

軍記物語とは、古代から中世にかけての歴史的な争乱、またそれに関わる人々を題材とした文学的作品のことを言います。代表的な作品としては、『平家物語』や『太平記』などが挙げられます。「語り」によって人々に愛された説話的側面もある一方、当時の出来事を知るための貴重な歴史史料でもあります。

キーワード例：軍記物語／軍記文学／戦記文学／軍記もの／作品名（『平家物語』、『太平記』など）／題材（「〇〇の乱」など）／登場人物（平清盛など）

アイコンの説明



参考図書



図書



インターネット情報



オンラインデータベース

1 図書を探す

(1) 作品の概要を調べる

軍記物語について基本的な情報を調べる時、作品名が特定できている場合は、索引ができる参考図書を使用すると良いでしょう。一方で、作品名が特定できていない、あるいは年代や題材としている争乱から作品を探したい場合は、「イ. 題材から調べる」で紹介しているような、特定のテーマでまとめられている参考図書を活用しましょう。

ア. 作品名から調べる



『日本古典文学研究史大事典』(西沢正史 [ほか] 編 勉誠社 1997)

上代から近世にかけての主だった古典文学作品についてまとめられた資料。個々の作品の概要・研究史のほか、研究における展望・問題点や影印・翻刻本についても記載されている。



『日本古典文学大辞典』全6巻(日本古典文学大辞典編集委員会/編 岩波書店 1983-1985)

日本古典文学に関する内容を広く収録した辞典。事項、著者、作品等、複数の視点からキーワード検索ができる。索引あり。

イ. 題材から調べる



『室町軍記総覧』(古典遺産の会/編 明治書院 1985)

室町時代の争乱を題材とした軍記をまとめた図書。「明德の乱」や「応仁の乱」など、争乱ごとに項目立て、各作品について解説している。また、年表や人物解題、一部作品の翻刻など、資料を豊富に収録している。



『戦国軍記事典 群雄割拠篇』(古典遺産の会/編 和泉書院 1997)

応仁の乱以降から織田信長が登場する以前の争乱を題材とした戦国軍記を取り上げた事典。「室町幕府の衰退」、「鎌倉公方・管領家の分裂」、「群雄割拠」の3部からなり、「群雄割拠」の部では日本国内の各地域を舞台とした作品を紹介している。



『戦国軍記事典 天下統一篇』(古典遺産の会/編 和泉書院 2011)

織田信長登場以後、島原の乱までの争乱を題材とした戦国軍記を取り上げた事典。I部では合戦ごとに、II部では「通史・年代記」、「武将記・家記」、「夜話・逸話集」のそれぞれの項目で作品を分類し紹介している。

(2) 特定の作品について調べる

(1)で調査した作品について、より詳しく知りたい時に役立つ資料をご紹介します。主要な作品に限られてしまうことも多いですが、作品の本文を注釈付や現代語訳で読める資料は、内容の理解に役立つでしょう。また、(1)で特定できた作品名で図書館の所蔵を検索すると、イで紹介するような、特定の作品を取り扱った資料を探することができます。「2 インターネット・データベースで調べる」でご紹介しているような、ウェブサイトも活用しながら調査をしましょう。

ア. 作品の本文を調べる



『新日本古典文学大系』全100巻+別巻5巻(岩波書店 1989-2005)

上代から近世までの古典文学を収録した大系。ページの上段に本文、下段に注釈を掲載している。

📖 『新編日本古典文学全集』全 88 巻 (小学館 1994-2002)
著名な古典文学を現代語訳・注釈付きで収録した全集。後述のデータベース「ジャパンナレッジ Lib」では、本文や訳を含めた全文検索も可能。

イ. 特定の作品に特化した資料から調べる

📖 『平家物語大事典』(大津雄一 [ほか] 編 東京書籍 2010)
平家物語について、作品中の用語の索引から今日の研究成果まで幅広く取り上げた事典。全体は三部構成となっており、第一部を物語編、第二部を周縁編、第三部を研究編としている。

📖 『曾我物語総索引』(大野晋 [ほか] 編 至文堂 1979)
『日本古典文学大系 88 曾我物語』(岩波書店 1966) を底本とした総索引。各項目の語句が掲載されている底本のページ数と行が一望できる。

📖 『歴史と古典』全 10 巻 (吉川弘文館 2008-2009)
巻ごとに 1 つの古典を取り上げ、作中の思想や時代背景を読み解く資料。軍記としては『太平記』、『平家物語』、『将門記』、『信長公記』の巻がある。

(3) 軍記物語全般に関する資料を調べる

個々の作品ではなく、軍記物語全般に関する情報・先行研究等を知りたい場合は、「軍記物語」「軍記文学」などのキーワードがタイトルに入った資料を見てみましょう。
下記に紹介するようなシリーズから、目次を確認して必要な情報を探すのも良いでしょう。

📖 『軍記物語講座』全 4 巻 (花鳥社 2020)
複数の研究者が様々な軍記物語について執筆した論文を収録している。「文学のみならず、歴史・芸術・言語等の周辺分野からのアプローチも交えた」(本文より) 研究書となっている。

📖 『軍記物語の窓』1-6 巻 (刊行中) (関西軍記物語研究会 / 編 和泉書院 1997-)
関西軍記物語研究会から不定期で刊行されている研究書。同研究会に所属する研究者による多様な論文を収録している。最新刊は 2022 年末に刊行されており、軍記研究の移り変わりも見ることができる。

📖 『軍記文学研究叢書』全 12 巻 (汲古書院 1997-2000)
過去 100 年の研究を振り返り、「軍記文学の体系的・総合的考察をめざして」(前文より) 刊行された資料。巻ごとに特定の題材を取り扱っており、軍記全般から特定の作品まで、幅広いテーマの研究を収める。

2 インターネット・データベースで調べる

インターネット・データベースでの調査は、キーワードを入力して検索するだけで、多くの資料を見つけることができるのが魅力です。一方で、膨大な情報から自分が必要としている資料がどれなのか、精査することも必要になります。例えば、紙の資料で複数のキーワードを候補としてからインターネットで検索をしてみるなど、上手く使い分けて調査をしましょう。



《**国立国会図書館サーチ**》(<http://iss.ndl.go.jp/> 国立国会図書館)

国立国会図書館の所蔵資料をはじめ、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が所蔵する資料を検索できる。



《**Webcat Plus**》(<http://webcatplus.nii.ac.jp/> 国立情報学研究所)

江戸期前から現代までに出版された書物を全国の大学図書館や国立国会図書館の所蔵目録など、様々な情報源を統合して提供しているウェブサイト。

文章から連想する「連想検索」や、キーワードから検索する「一致検索」で検索できる。



《**CiNii Research**》(<https://cir.nii.ac.jp/> 国立情報学研究所)

文献や研究データ、プロジェクト情報を横断的に検索できるウェブサイト。インターネット上で公開されている論文であれば、閲覧できる機関等へのリンクも掲載されている。



《**ジャパンレヅジLib**》(ネットアドバンス)

ネットアドバンス社が提供する辞書・事典のデータベース。70以上の百科事典や国語辞典、語学辞書、人名辞典など、多彩なコンテンツを一括して検索することができる。

※埼玉県立図書館をはじめ、契約している図書館でご利用できます。

※県立熊谷図書館・浦和分室では職員が代行検索を行います

2023年5月発行

埼玉県立久喜図書館 芸術・文学資料担当

久喜市下早見 85-5 Tel:0480-21-2659